

白い砂を生み出し地形をつくる

サンゴ礁に棲むサンゴ、魚類、海藻（石灰藻）類、貝類、ウニ類など、様々な生きものの骨格や殻が、長い年月をかけて波などはたつきにより砕かれ白い砂になります。また、それらの生きものの遺骸が積み重なることで石灰岩となり「サンゴ礁」と呼ばれる地形が形成されます。